

## 低VOCアクリル樹脂エマルションペイント

ビニデラックス300

系 統 アクリル樹脂エマルション塗料

適用規格 JIS K 5663 合成樹脂エマルションペイント 1種

ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆

### 特 長

- 1) VOCをほとんど含まない、日塗工目標基準(1.0%以下)に適合する製品です。
- 2) ハケ塗りがすぐれ、ハケ目が少ない肌触りの良い美しい均一な塗面が得られます。
- 3) ハケ塗り以外に、ローラー塗りも可能で作業性が優れます。
- 4) トマリが良く、底艶のない、シックな仕上げになります。
- 5) ホルムアルデヒド、トルエン、キレン、パラジクロロベンゼンは配合していません。
- 6) 防火材料認定品(JASS18の仕様に準拠します)
  - NM-8585(塗料塗装/不燃材料)
  - QM-9816(塗料塗装/準不燃材料)
  - RM-9364(塗料塗装/難燃材料)
- 7) F☆☆☆☆表示製品です。  
特化則対作品

### 塗料性状

| 項 目                         | 内 容       |
|-----------------------------|-----------|
| 1 荷 姿                       | 4kg、20kg  |
| 2 混 合 比                     | —         |
| 3 色                         | 白及び各色     |
| 4 つ や                       | つや消し      |
| 5 仕 上 が り 感                 | 平 滑       |
| 6 塗 料 比 重                   | 1.45(白)   |
| 7 溶 剂 比 重                   | 1.00(上 水) |
| 8 加 热 残 分                   | 53%(白)    |
| 9 効 物 表 示<br>(品名・含有量)       | —         |
| 10 労 安 法 上 の<br>表 示 有 害 物   | —         |
| 11 有機則/特化則                  | —         |
| 12 消 防 法 に よ る<br>危 險 物 区 分 | 非危険物      |
| 13 硬 化 剤 の 成 分<br>に よ る 区 分 | —         |

注)上記の数値は標準を示すもので、若干の変動があります。

### 塗装条件

|                                 |       |       |          |  |  |
|---------------------------------|-------|-------|----------|--|--|
| 塗装方法                            | は け   | ローラー  | エアレススプレー |  |  |
| 希 釀 率                           | 5~15% | 5~15% | 20~30%   |  |  |
| 標準所要量<br>(kg/m <sup>2</sup> /回) | 0.13  | 0.13  | 0.16     |  |  |
| 希 釀 剤                           | 上 水   |       |          |  |  |

注) 標準所要量は、個々の条件によって異なります。  
標準所要量は、塗装作業に必要な使用量の数値です。

### 塗装間隔

| 項 目     | 温 度 |      |  |
|---------|-----|------|--|
|         | 最 短 | 2 時間 |  |
| 標準塗装間隔  | 最 長 | 7 日  |  |
| 使 用 時 限 |     | —    |  |

### 主な適用素材

コンクリート、モルタル、石こうボード、ALC、木毛セメント板、木、合板類

### 主な適用下塗塗料

EPシーラー、エコカチオンシーラー、アクアグランドコートII

### 主な適用中塗塗料

### 主な適用上塗塗料

### 使用上の注意事項

- 1) 開缶後よくかきませて中味を均一にしてから使用して下さい。
- 2) 性能を発揮する塗膜を形成するのに必要な最低造膜温度があり、5°C以下の使用は避けて下さい。
- 3) モルタル・コンクリート素地のアルカリ度はpH10以下、表面含水率は10%以下(ケット科学社製(H-2))または5%以下(ケット科学社製HI-500シリーズ:コンクリートレンジ)まで乾燥させた後、適切な下塗りを塗装後に本品を塗装して下さい。
- 4) 夜間などは気温の低下によって結露し、塗面にシミがついたり、塗膜をタレさせたりすることがありますので、冬期や雨天の塗装には特に注意して下さい。
- 5) 高温(40°C以上)および低温(-5°C以下)での保存は避けて下さい。
- 6) 換気の良い場所で取り扱い、容器はその都度密栓して下さい。
- 7) その他、塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細についてはSDS(安全データーシート)を参照して下さい。

※本製品説明書の内容には、予告なくして変更することがありますのであらかじめご了承ください。